

4/18 講演会 6/18 記念コンサート 6/17-21 記念美術展
 9月 百年史刊行 9/21 ゴルフ大会 10/10 式典・祝賀会

■ 100周年行事日程が確定 ■ 募金・記念史にもう一段の努力を!
同窓会定期総会を開催



同窓会は6月8日、伊那市生涯学習センターで令和元年度定期総会を開いた。今回は通常の議事に併せ、来年に迫った母校100周年の記念行事の内容が焦点。特に伊那文化会館の改修工事で未決定だった各行事の実施日程が役員会提案どおり満場一致で承認され確定した。主な行事としてはまず来年4月18日(土)に伊那文化会館で平田オリザ氏による記念講演が開かれる。次いで6月18日(木)に同会館で日本フィルハーモニー交響

楽団を招いて記念コンサートが開かれる。指揮者には著名な小林研一郎氏が決まり、母校吹奏楽部、弦楽部、合唱部との合同演奏が披露される。これに合わせる形で同会場で6月17日から同21日まで記念美術展が開催され、数多くの母校出身芸術家、現役生徒の作品が展示される。

夏休みを挟んで9月中には大変な努力で編纂されている母校百年史「たぐへて行かむ」を刊行、記念DVDも制作され、購入申し込み者への配付が始まる。9月21日(日)には会員から強い希望があった記念ゴルフ大会が開かれる。そして10月10日(土)にはフィナーレとして母校体育館で記念式典が、その後会場を移して祝賀会が開催される予定となっている。「行事一覧表は3ページ」

一方こうした行事の準備に併行して募金活動が各支会を中心に進められているが、7月18日現在で一般寄付と篤志寄付の達成額は約4000万円、寄付の目標に掲

げた7000万円には届いていない。当初から予定されたことだが、投入される100周年への経費も膨らんできており、当然予算案の補正が必要になっている。募金期間は来年4月末まで設定されていて、会員のもう一段の奮起が期待される。特に「百年史」の購入申し込みが予想外に伸びていない。「百年史」は母校100年を通して新たな事実や裏面史も盛り込んだ画期的な内容となっており、申し込みは今からでも十分間に合うので、購入をお願いしたい。

これもあつて総会前に行われる恒例のアトラクションには、「百年史」編纂に中心的に携わってきた久保田謙氏(高12)に講演を依頼。久保田氏は母校創立当時県下、特に上伊那郡内の政治、教育情勢を詳しく解説、会員も初めて耳にする当時のエピソードなどに熱心に聴き入った。(講演内容詳細は4ページ)

総会は改選期に当たる役員改選、前年度決算、令和元年度の予算、活動方針なども満場一致で承認。このあと恒例の懇親会が開かれ、総会出席者より多い(?)多くの会員が参加した。

高
伊那北高校同窓会報

発行
 伊那北高等学校同窓会
 TEL 0265(72)7312
 FAX 0265(76)5585
 inakitadoso@giga.ocn.ne.jp
 印刷 南マスマタ印刷

- 会長・副会長が再任**
 今期は役員改選期に当たり100周年に備え会長・副会長が再任。監事2人が交替した。
- 会長 茂(高23) 〓再任
 副会長 大野田文吉(高18) 〓再任
 〓選出地区(伊那、南箕輪、西箕輪、西春近)
 清水 純一(高18) 〓再任
 (辰野、箕輪)
 伊藤 俊規(高19) 〓再任
 (高遠、長谷、美簗、手良、富良、東春近)
 唐沢 千明(高20) 〓再任
 (伊那、南箕輪、西箕輪、西春近)
 北沢 洋(高21) 〓再任
 (赤穂、東伊那、中沢、富田、飯島、中川)
 新井 敬子(高26) 〓再任
 (女性)
- 監事**
 守屋 雄介(高18) 〓新任
 小山 重治(高20) 〓新任
 福島 恵子(高20) 〓再任
- 校内幹事**
 福澤 桂(高29) 〓幹事長
 大石 英一(高48)
 古澤 国将(高51)
 有賀 政春(高52)
 田中 学歩(高56)
 事務局長・同窓会館館長 岩崎 靖(高27)